

人権教育に関わる年間指導計画作成のための方針

- ◎具体的な実践の内容における人権教育のねらいを明確にする。
- ◎学校、家庭、地域社会における生活体験などの身近な問題を取り上げる。
- ◎交流や対話の機会を作る交流型、対話型の体験学習を取り入れる。
- ◎時期に応じた学校行事との関連を図る。

3年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科	<b>国語</b> 『よく聞いて、自己紹介』 発表のマナーを知る。	<b>理科</b> 『チョウや植物を育てよう』 生命を慈しむ心情を育てる。					<b>国語</b> 『わたしと小鳥とすずと』 みんなちがってみんないいという言葉から互いに認め合う態度を養う。					
	<b>社会</b> 『学校の周りを調べよう』協力してグループ活動・発表会を行う。インタビューをして地域の方との関わりを持つ。				<b>体育</b> 『ゲーム(ベースボール型)』 練習や試合を通して、協力する気持ちや公平な態度を養う。		<b>体育</b> 『ゲーム(ネット型)』 練習や試合を通して、協力する気持ちや公平な態度を養う。			<b>体育</b> 『ゲーム(ゴール型)』 練習や試合を通して、協力する気持ちや公平な態度を養う。		
道徳	<b>『あいさつをすると』</b> B 礼儀 挨拶や言葉遣いなどの礼儀の大切さに気づき、誰に対しても真心を持って礼儀正しく接しようとする態度を育てる。	<b>『ぬれた本』</b> A 正直、誠実 正直に真心を持って行動し、明るく生活しようとする心情を育てる。	<b>『いいちっ、にいっ、いいちっ、にいっ、』</b> B 友情、信頼 友達と互いに理解し助け合っていくこととする態度を育てる。	<b>『ごみステーション』</b> C 勤労公共の精神 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこととする態度を育てる。		<b>『いただいたのち』</b> D 生命の尊さ 命あるものを大切にすることを育てる。	<b>『三つの国』</b> C 国際理解、国際親善 他国の人々や文化に親しみ、関心を持つこととする態度を育てる。	<b>『かしたつもり、もらったつもり』</b> B 相互理解、寛容 自分の考えを相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる考えを大切にしようとする態度を育てる。	<b>『よわむし太郎』</b> A 善悪の判断、自律、自由と責任 正しいと判断したことは、自信を持って行おうとする心情を育てる。	<b>『ぼくのおばあちゃん』</b> C 家族愛、家庭生活の充実 家族を敬い、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくらうとする態度を育てる。	<b>『なかよしだから』</b> B 友情、信頼 友達のことをよく考えて、友達を大切にしようとする態度を育てる。	<b>『大通りのサクラなみ木』</b> B 感謝 日頃の自分たちの生活を支えている人々を尊敬し、感謝する心情を育てる。
特別活動	<b>学級活動</b> お互いを大切にすることを確認し、クラスめあてについて話し合う。	いじめ防止授業						いじめ防止授業			いじめ防止授業	<b>学級活動</b> 一年間を振り返りお互いを認め合う。
	「なかよし班活動」異年齢集団での活動を通して、いろいろな人と協力して仲良く楽しく活動する。											
	一年生を迎える会											
総合的な学習		<b>「スマイルプロジェクト」</b> 福祉についての理解を深め、みんなと共生していきようとする気持ちや態度を育てる。				<b>地域安全マップを作ろう</b> 自分の安全を自分で守る意識をもつ。安全な場所と危険な場所を知り地域の方々と共に地域探検をして交流を深め安全マップを作る。						
その他・生活指導		セーフティ教室						運動会				展覧会
	生活指導重点目標 「すすんであいさつをしよう」 上手なあいさつの仕方、適切な言葉づかいを知る。											
	<b>外国語活動</b> 外国語を学ぶ活動を通じて、異文化や外国人に対する理解を深める。											